



2016年12月21日

各位

会社名 アステラス製薬株式会社
代表者 代表取締役社長 CEO 畑中 好彦
コード番号 4503
(URL <http://www.astellas.com/jp>)
東証 (第一部)
決算期 3月
問い合わせ先 広報部長 臼井 政明
Tel: (03)3244-3201

独 Ganymed 社買収完了のお知らせ

アステラス製薬株式会社(本社:東京、以下「アステラス製薬」)は、中央ヨーロッパ時間2016年12月20日、ドイツ マインツに拠点を置くバイオ医薬品企業 Ganymed Pharmaceuticals AG(以下「Ganymed 社」)の買収が完了し、Ganymed 社はアステラス製薬の子会社となりましたので、お知らせします。

Ganymed 社の株主との間で締結した買収契約に基づき、アステラス製薬は同社の全株式を取得するための契約一時金として4億2,200万ユーロを支払いました。更に、Ganymed 社の株主に対し、同社の最も開発が進んでいる臨床開発プログラム IMAB362の開発の進捗に応じて、最大で総額8億6,000万ユーロを支払う可能性があります。

本買収により、後期開発段階の抗体プログラムを獲得し、アステラス製薬の成長を牽引する中核であるがん領域のパイプラインの拡充を図っていきます。

なお、本買収完了によるアステラス製薬の通期(2017年3月期)連結業績への影響は現在精査中です。

以上

注意事項

このプレスリリースに記載されている現在の計画、予想、戦略、想定に関する記述およびその他の過去の事実ではない記述は、アステラスの業績等に関する将来の見通しです。これらの記述は経営陣の現在入手可能な情報に基づく見積りや想定によるものであり、既知および未知のリスクと不確実な要素を含んでいます。さまざまな要因によって、これら将来の見通しは実際の結果と大きく異なる可能性があります。その要因としては、(i) 医薬品市場における事業環境の変化および関係法規制の改正、(ii) 為替レートの変動、(iii) 新製品発売の遅延、(iv) 新製品および既存品の販売活動において期待した成果を得られない可能性、(v) 競争力のある新薬を継続的に生み出すことができない可能性、(vi) 第三者による知的財産の侵害等がありますが、これらに限定されるものではありません。また、このプレスリリースに含まれている医薬品(開発中のものを含む)に関する情報は、宣伝広告、医学的アドバイスを目的としているものではありません。